



内日のできごと



(1) グリーンファームのホップの栽培事業



この度グリーンファームで新しい取り組みをスタートしました。通所されている障がいのある方たちの収入の向上、やりがいを持って生き生きと働ける場所を創ること、そして地域活性化を目的として、ビールの原料となるホップを栽培し、その生ホップを使用したクラフトビールの醸造を目指しています。

6月3日にはテレビ局や新聞社が取材に来られホップ苗の定植を行いました。

新型コロナウイルスの影響でアメリカからの苗の到着が遅れ、生育にも支障が出ていますが目標に向けて全力で取り組んでいきたいと思っております。

(2) 内日小学校食農教育 ～今年も元気に田植え！～

6月9日(火)、食農教育の一環として田植えが西河原の藤田 敬さんの田んぼで行われました。当日は JA 勝山支所、JA 婦人部、地元の皆さんの協力の下、1年生から6年生まで全児童 11 名が参加しました。まず、まちづくり協議会の武永事務局長の挨拶がありました。JA 大野指導員の諸注意を聞いた後、みんな靴下をはき、田んぼに入り大きく育てと念じながら一斉にヒノヒカリの苗を植えました。中には、しりもちをつく子もいましたが、無事に 1 時間程で上手に植え終わりました。



秋には収穫し、おにぎりにして味わうとのこと、みんな楽しみにしているそうです。

(3) 『内日神社御田植祭』 催行 ～豊作を願って～



内日地区恒例の『御田植祭』が、さる6月13日(土)内日神社にて行われました。当日は二年続けての雨模様のため、やむをえず神事は、神社本殿にて厳かに行われ、参列者は五穀豊穰を祈念し玉串を捧げました。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、地区の皆さん、来賓の方との『直会』は中止になりました。また内日中学校生徒による早乙女の参加も見送りとなり、可憐な『田植舞』が見られず大変残念でした。来年こそは晴天の下で賑やかに祭りが開催されることを祈りました。

～内日の事業所を応援しよう～

今回は身になる気になる情報局はお休みします・・・



耳寄り情報をお持ちの方は、まち協事務局までご一報ください！

内日地区まちづくり協議会だより

令和2年7月21日 広報 第18号
 発行者：内日地区まちづくり協議会
 事務局：内日公民館内
 ☎090-9067-7944
 メールアドレス：utsuimk01@helen.ocn.ne.jp

内日地区まちづくり協議会第5回通常総会について

今年度の通常総会は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、代議員による書面表決による決議となりましたが、各議案はすべて承認され、令和2年度のまちづくり協議会がスタートしました。



- 第1号議案 令和元年度事業報告及び収支決算報告並びに監査報告
- 第2号議案 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)

今年度は、内日地区の他の団体も軒並み書面表決による決議となったようです。また地区の恒例イベントや、まち協の活動も多くが中止になっています。今後は、新型コロナウイルス感染防止に努めながら、できる範囲で活動していくこととなります。皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。コロナウイルスに負けないで前向きにいきましょう！

内日地区まちづくり協議会の令和2年度の主な活動について

令和2年度活動計画表

区分	事業名	実施時期	
全体事業	地域づくり研修会	年1回	
	合同防災訓練	年1回	
総務部会	広報紙発行	年4回	
	HP運営管理	随時	
	人口減少対策調査	年3回	
	子育て応援イベント	年4回	
	産業・環境部会	農業体験イベント	年1回
産業・環境部会	ゴミ不法投棄の監視	年1回	
	環境美化対策	年1回	
	暮らしの安全と教育部会	危険箇所点検整備	年1回
		高齢者の見守り活動	年3回
子どもの見守り活動		月1回	
活性化・イベント部会	通学路ゴミ拾い	年1回	
	小中合同運動会参加	中止	
まちづくり計画策定事業	ペットボトルツリー製作	年1回	
	まちづくり計画策定	年3回	

◆役員紹介◆

- ◎会長 藤岡 千鶴
- ◎副会長 榎野 克己
- ◎副会長 渡邊 輝忠
- ◎会計 藤田 敬
- ◎事務局長 武永 憲昭
- ◎監事 太田 俊彦
- ◎監事 笹尾 武人

- ◎総務部会長 榎野 克己
 - ◎産業・環境部会長 竹村 勝
 - ◎暮らしの安全と教育部会長 井田 和則
 - ◎活性化・イベント部会長 太田 俊彦
- ※敬称省略

内日地区まちづくり協議会のLINEアカウントができました♪

今後、まち協のイベントのお知らせや、地区の情報をLINEにて掲載する予定です！右のQRコードから友達登録をお願いいたします。



内日地区合同防災訓練を実施

～コロナ禍でもできることを～

自治連合会との協議で、本年度の合同防災訓練は、指定避難場所への一斉避難をやめて分散避難訓練を行いました。大規模災害が起こった時には、地区全体の避難所が開設される前に各公会堂などが一時避難所となることを想定して、各集落ごとに地区の皆さんが、最寄りの一時避難所に歩いて避難する訓練を実施しました。

また、ご家族で、もしもの時の連絡方法の確認をしていただくように、【我が家の防災手帳】をお配りしました。災害はいつやってくるかわかりません。日頃の備えと心構えが肝心です。

さらにこれからは、避難所内でのクラスターの発生が心配です。消毒・マスク着用・体温計測・密を避けるなどの感染症対策も考えていかなければなりません。



- ◆日時 令和元年7月5日(日) 13:00～14:00
- ◆場所 一時避難所 地区内24か所の公会堂など
本部設置 内日公民館内
- ◆参加人数 140名(各地区4名程度の参加要請)

当日は、小中学校の保護者引き渡し訓練も行われました。



各集落の一時避難所(公会堂等)では、3密に注意しながら避難者の安否確認後、建物設備の確認をしました。

参加して下さった地域の皆様、消防団の皆様、お疲れさまでした。

～こんな時・・・あなたはどおする？お役立ち情報～

◆連絡が取りたいのに固定電話も携帯電話もつながらない！

この度、内日の里にこここ市場に停電時も利用できる公衆電話が設置されました。総務省から指導を受けたNTTがこここ市場に設置を依頼したものです。硬貨とテレホンカードが利用でき、110番と119番通報は無料です。



◆「AED 持ってきてください！」さあ、どこへ行けばいい？

内日地区内で、AED(自動体外式除細動器)を設置している主な場所
 公共施設①内日公民館(2階) 常時使用可能(夜間は宿直室へ)
 公共施設②内日中学校・内日小学校 授業日であれば使用可能
 民間施設③豆たん 昼間はデイサービス・夜間は宅老所へ
 民間施設④グリーンファーム 施設開所時間帯なら使用可能
 ※③④は、もしもの時は施設利用者以外でも貸してもらえます。



内日地区で救急車を呼んでも到着するまで20分くらいかかるそうです。待っている間に救える命があるなら、勇気を出してAEDを使いましょう。

さつまいもの苗植え(産業・環境部会)



6月9日(火)、内日7町の竹村 勝さんの畑に部会員が集合し、さつまいもの苗を植える準備をしました。秋に行ういもほりイベントのため、250本の芋苗を植えました。

雑草の少ない乾燥時期に荒起こしを行い草が大きくならない管理をして畝立てを行いました。マルチ掛けの作業には多数の部会員の協力があり、うまく仕上がったようです。苗の植え付けも梅雨入り直前に完了し、活着も良く秋の収穫が楽しみです♪



(植えてから1か月後の芋苗の様子)

コロナ禍での学校休校・再開



内日小学校・中学校とも、少人数であることが幸いして、卒業式・入学式は在校生や保護者とともに祝うことができました。新一年生も落ち着いて立派に式に臨んでいたそうです。休校中は、先生方が自主登校日や一斉登校日に十分に学習や生活のケアをされたことで、再開後も子供たちは、

これまでと同じように学校生活を送ることができたようです。

少人数の内日ならではの強みを生かして、参観日や集団行事も感染予防に気を配りながら計画通り進んでいます。

なお今年の夏休みは8月1日～8月23日までに短縮されます。



光ファイバー網整備へむけての要望

コロナの対応でオンライン化が求められる中、6/21 総務省は2021年度末までに光ファイバーを全世帯で利用できるようにするため、大きな予算を投入し整備すると発表しました。つまり内日地区にも念願の光回線が間もなく整備されるかもしれないのです。

これにより、学校でのオンライン授業、自宅などで仕事をするテレワークが進んだり、コンビニ等の店舗も新規出店しやすくなります。自分が作った農作物のネット販売や、自宅にいないの買い物も可能になります。

【自然環境豊かで新幹線駅から車で約15分】と非常に立地の良い内日ですが、こういった整備によりますます注目されてくるでしょう。これから内日地区自治連合会とともに市に光回線整備の要望を出し、内日地区の活性化をめざしていきます。

新しいテクノロジーは生活を便利に変えます。しかし私たちの暮らし、人生を変えるのは私たち自身です。これを機に地域の活性化に関心を持ち、私たち自身の手で豊かなまちづくりをめざしましょう！



前回の第17号の特典企画 **さんいんファームのいちご狩り体験 半額券**は、令和2年2月21日～6月12日までの期間中、29枚の利用がありました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、いちご狩りの来園者は大幅に減少してしまいましたが、いちごの量り売りの方は好評だったそうです。さんいんファーム様、ご協力ありがとうございました。